

RIDAI NEWS & TOPICS

2013

# 理大通信

夏号

発行/2013年8月

キャリアセンター  
岡山理科大学の就職支援システム

1964年に生まれて  
岡山理科大学今昔

RIDAI PRESS  
皐月祭レポート



50<sup>th</sup>  
Anniversary

その先を解き明かす人に  
OKAYAMA UNIVERSITY  
OF SCIENCE



# SCIENCE DREAM GARDEN

わからないことには夢がある。

# 岡山理科大学

OKAYAMA UNIVERSITY OF SCIENCE



たんQくん

**SCIENCE  
DREAM  
GARDEN**

わからないことには夢がある。

**岡山理科大学**

OKAYAMA UNIVERSITY OF SCIENCE

# 新コース設置

## 生物地球学部 生物地球学科に 「恐竜・古生物学コース」新設!

岡山理科大学生物地球学部生物地球学科では、2014年4月より新たに「恐竜・古生物学」コースを設置することとなりました。

現在設置している「植物・園芸学」「動物・昆虫学」「地理・考古学」「地球・気象学」「天文学」の5コース19研究室から6コース21研究室へと学びの範囲がさらに広がります。

また、新コース設置にともない、以前より共同研究や学生指導等で協力関係にある林原自然科学博物館との間で、当館所有の標本の研究・教育への利用に関する覚書を締結することで、さまざまな種類の化石の観察・分析を可能としました。

あわせて、2014年4月より学科定員を100名から120名へと20名増やすことになります。

### 現在

#### 生物地球学部 生物地球学科

- 「植物・園芸学コース」
- 「動物・昆虫学コース」
- 「地理・考古学コース」
- 「地球・気象学コース」
- 「天文学コース」



### 2014年度4月より

#### 生物地球学部 生物地球学科

- 「植物・園芸学コース」
- 「動物・昆虫学コース」
- 「地理・考古学コース」
- 「地球・気象学コース」
- 「天文学コース」
- NEW**  
「恐竜・古生物学コース」



(写真: 林原自然科学博物館 提供)

## 恐竜・古生物学コース紹介

### 学ぶ領域・分野

生物学と地学の基礎を固めながら、地質時代の化石や古環境などについて学習します。化石発掘や野外調査などのフィールドワーク、岩石から化石を取り出すクリーニング作業やレプリカの作成などの化石プレパレーション、化石記載など、実地体験を通して研究を進めます。生物学的な観点から、恐竜など脊椎動物の解剖学やその進化と生態を学び、地学的な観点から、地球の時間軸を重視した環境変遷や地層・化石の形成プロセスを学ぶことで、卒業研究につながる素養を身につけます。



講義では、標本を活用して、生物の進化や化石の研究方法について幅広く学び、さまざまな化石の形や産出状況、過去の環境や地質時代について知識を広げます。さらに、標本展示の仕方などについても学び、考えます。自然史系の博物館などの見学実習では、展示だけでなくバックヤード(標本庫や管理室など)も見学し、標本の保管や管理の仕方も学びます。



化石だけでなく、地層についても学習します。化石は地層から見つかるからです。脊椎動物の化石だけでなく、植物や貝などいろいろな化石が見つかることがあります。これに関連した実習では、野外で堆積岩の地層を見学します。地層を詳しく見て、それぞれの堆積物がどのようなもので、どのような環境で堆積したのか、化石はどのように見つかるのかを研究します。



(写真: 林原自然科学博物館 提供)

化石標本は、産出場所やその地質時代をデータとして書き込み、一つ一つ標本番号を付けて整理します。必要な場合は、きれいにクリーニングし、レプリカを作成するなど、化石プレパレーションを行って研究に使用します。貴重な化石を扱うには地道で慎重な作業が求められます。実習を通して、そのノウハウを学んでいきます。

### 予想される卒業後の進路

大学院進学(地球惑星学、地質学、古生物学分野など)、中学校・高等学校教諭(理科)、地質コンサルタント、石油関連企業、環境アセスメント関連企業、博物館・資料館 等



### 教育・進路懇談会

1年次～4年次の全在学学生を対象に毎年9月に実施。学生生活や学業、進路等について、本学の教職員と保護者との個人面談や情報交換を行います。

### 就職連絡事務所

大阪・広島に設置した各拠点事務所で、求人開拓や企業セミナーの日程・情報収集を中心に活動。また、企業と学生との個人面談の調整等をはじめ、就職支援活動も行います。



就職支援マガジン ME Vol.1～4

生涯賃金がこんなに違う!

約2億8000万円

正社員とは  
約1億8880万円の差

約9,120万円

正社員 新卒で入社、同一企業に継続勤務

フリーター 退職金を含まない月約20万円の収入の場合(年収240万円×36年)

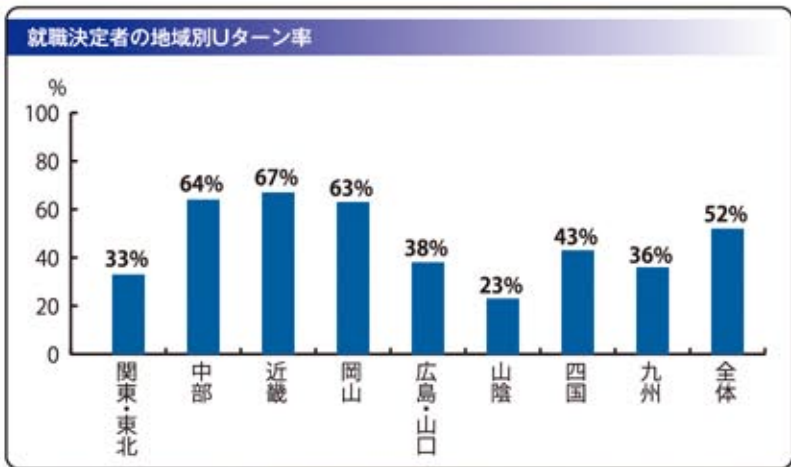
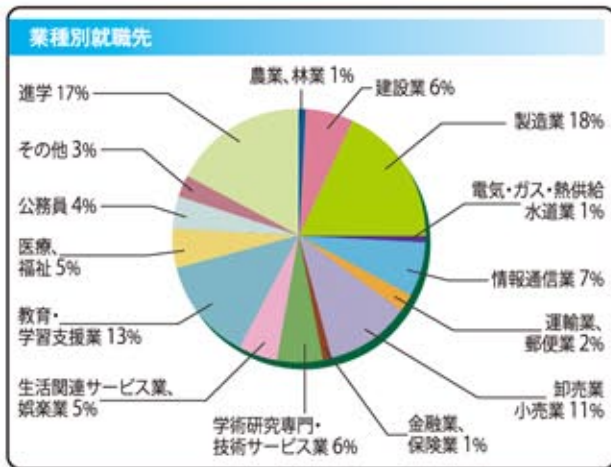
正社員データは独立行政法人労働政策研究・研修機構より(2012年9月現在)

# 就職支援プログラム&スケジュール

- キャリアガイダンス
- 就職筆記試験対策講座
- 公務員試験対策講座
- 学内会社説明会
- 合同企業説明会
- 就職懇談会:
  - 東京・大阪・岡山・広島
- 就職情報データベース
- 就職資料
- 就職相談
- 就職連絡事務所:
  - 大阪・広島
- 就職・進路懇談会
- 教育・進路懇談会 (全国10ヶ所)
- 教育開発支援課

	就職ガイダンス	就職筆記・公務員試験対策講座
1年次	<p><b>春</b> ◇新入生ガイダンス「就職に向けて」 4年間の学生生活の流れと就職支援プログラムを紹介 就職支援マガジンME vol.1を配布 「人はなぜ働くのか」等の職業観についてもガイダンス</p> <p><b>秋</b> ◇キャリアガイダンス</p>	<p><b>春</b> ◇適性検査 「自己発見レポートI」</p>
2年次	<p><b>春</b> ◇第1回キャリアガイダンス 「就職活動の概要」「筆記試験対策」</p> <p><b>秋</b> ◇第2回キャリアガイダンス 就職支援マガジンME vol.2を配布</p>	<p><b>通年</b> ◇公務員試験対策講座 外部講師による対策講座</p> <p><b>秋</b> ◇就職模擬試験 ◇適性検査</p>
3年次	<p><b>春</b> ◇第1回キャリアガイダンス 「就職環境・筆記試験対策」</p> <p>◇第2回キャリアガイダンス 「自己分析」 就職支援マガジンME vol.3・スケジュール帳を配布</p> <p><b>夏</b> ◇第3回キャリアガイダンス 「企業研究・業界研究」 岡山理科大学「就職先一覧」配布</p> <p><b>秋</b> ◇第4回キャリアガイダンス 「エントリーシート対策」</p> <p>◇適性検査フォローガイダンス</p> <p>◇第5回キャリアガイダンス 「面接試験対策」</p> <p><b>冬</b> ◇第6回キャリアガイダンス 本学合同企業説明会のオリエンテーション</p>	<p><b>通年</b> ◇就職筆記試験対策講座 ◇公務員試験対策講座</p> <p><b>秋</b> ◇就職模擬試験 ◇適性検査</p> <p><b>冬</b> ◇教員採用試験講座 教員免許取得と教員採用試験対策のための講座</p>
4年次	<p>スーツ・マナーセミナー</p>	<p>キャリアガイダンス</p>

# キャリアセンターは 1人ひとりの力になる!!



## キャリア支援科目

- ◇文章表現法Ⅰ
- ◇プレゼンテーションⅠ
- ◇教養演習
- ◇企業と人間
- ◇キャリア形成講座
- ◇企業情報特論
- ◇インターンシップ
- ◇文章表現法Ⅱ
- ◇プレゼンテーションⅡ

学生のキャリア選択を支援するため、1年次からキャリア支援科目を開講



就職シンポジウム「企業のホンネ」



## 就職懇談会・合同企業説明会

- 春** ◇就職・進路懇談会  
キャリアセンターとの相談会・教員との個人面談
- 秋** ◇就職懇談会(東京)  
企業の採用担当者と教職員との情報交換会
- 冬** ◇進路調査票および個人面談
- ◇学内会社説明会(1月以降随時開催)  
企業採用担当者による本学での会社説明と試験・面接(2012年度は約100社)
- ◇合同企業説明会  
毎年2月末頃に岡山で本学の学生が企業担当者と直接面接する独自の合同企業説明会を開催(全国から約300社の企業採用担当者が集結)
- ◇企業懇談会(岡山)  
企業の採用担当者と教職員との情報交換会
- 春** ◇就職懇談会(大阪・広島)  
企業の採用担当者と教職員との情報交換会

## セミナー・シンポジウム

- 夏** ◇夏期休暇活用セミナー  
○自己分析編・企業研究編
- ◇WEB試験対策セミナー
- 秋** ◇就職シンポジウム  
・企業人事担当者による、3年次、修士1年次へ向けての採用について本音で話すシンポジウム  
・内定者による、3年次、修士1年次、2年次へ向けての自分の就職活動を本音で話すシンポジウム
- ◇就職情報サイト活用セミナー  
外部講師による、就職活動におけるインターネットの活用事例を紹介
- ◇グループワーク・グループディスカッションセミナー
- ◇スーツ・マナーセミナー
- ◇メイクアップセミナー
- ◇代表模擬面接セミナー
- ◇業界セミナー  
化学、機械、電機、製薬、情報、サービス系企業等による業界・企業情報等の説明
- 冬** ◇グループディスカッション体験セミナー

- 通年** ◇中国・近畿地区相談会
- ◇おかやま新卒応援ハローワーク相談会
- 春** ◇就職・進路懇談会  
キャリアセンターとの相談会  
卒業指導教員・学生・保護者の三者懇談
- ◇就職活動相談会  
職業適性と受験企業、Uターン就職等についての相談会

- 秋** ◇社会人へ向けての心構えセミナー  
就職支援マガジンME vol.4を配布



中国・近畿地区相談会

業界セミナー



# 皁月祭Report ①

5月11日(土)、12日(日)の2日間、文化局主催の「皁月祭」が開催されました。

そこで、この2日間の皁月祭の様子取材しました。

皁月祭とは、新入生を歓迎するためのイベントとして文化局に所属する団体や同好会が中心となって毎年5月に実施される“春の大学祭”です。

皁月祭を通じて、新入生にさまざまな文化系の部活を知ってもらうことを目的としています。さらに、参加団体同士の交流を増やし、学生たちの絆を深めるという目的もあります。

## 模擬店の紹介

今年の皁月祭では、12種類の模擬店が出店しており、さらに6種類の展示を行っていました。

その中から、いくつかのお店取材してきました。

### 美術部

○商品・出し物の紹介

たこ焼き、ねぎたこ焼きなどのほかに、ちょっと冒険した限定たこ焼きを販売しました。

○苦労したことは？

当日です！！

ハプニング続出でした。

○やって良かったことは？

たこ焼きが焼けたときの感動ですね！



美術部



混声合唱団  
クリスタル  
コール部

### 混声合唱団クリスタルコール部

○商品・出し物の紹介

焼きうどんと唐揚げを作りました！！

○苦労したことは？

から揚げの下準備が大変でした。

○やって良かったことは？

部員の仲が深まったことです。

クラシック  
ギター部

### クラシックギター部

○商品・出し物の紹介

三色団子風ベビーカステラ（いちご、抹茶、プレーン味）を焼きました。

1日目には演奏も行いました。



平成 年 月 日	授 業 科 目	担 当 教 員	学 生 証 号
〇苦労したことは？ 味の研究や看板作りです。 〇やって良かったことは？ みんなで何かを上げることで、楽しさを共有できたことです。			



#### 情報処理研究部

〇商品・出し物の紹介  
わたあめを作りました。

〇苦労したことは？

機械が動かなくなったことです。焦りました!!

〇やって良かったことは？

お客様の笑顔がみれたことです!

情報処理  
研究部

## イベントの紹介

1日目に行われたイベントの一部の「分局対戦～皐月戦～」を紹介します。

これは、文化局の部員たちが部の枠を超えて4人ずつのチームを組み、AとBの2つのチームに分かれてさまざまな内容で対戦をするイベントでした。



#### 1回戦は体力部門

「はじける笑顔 はじける風船！」

各チームで代表者を選出し、その代表者同士での対戦でした。

3分間で風船をどれだけ多く膨らませて割ることができるかを競うゲームです!

なかなか膨らますことができず、終始大苦戦していましたが…。結果は7対2でBチーム杉本さんの勝利!!

#### 2回戦は表現力部門

「個性あふれる表現力モノクロアート！」

この部門も代表者同士の対戦でした。

お題「トトロ」をどちらがうまくかけるか、代表者の絵心を試される対戦でした。

結果は勝敗をつけるのが難しかったため、客席の拍手で判定しました!

しかし、拍手もほぼ同数だったため、引き分けという判定になりました。



# 皐月祭Report 2

## 3回戦は団結力部門 「模造紙の上で深まる友情！」

チーム全員で1枚の模造紙の上のり、3秒数えることができたら、どんどん折って小さくしていきます！ どちらがより小さい模造紙にのれるかが見所でした。  
両チームとも団結力を高めあっていましたが…。結果はAチーム勝利でした！  
ここで中間発表！ この時点ではAチーム45点、Bチーム49点でBチームが一歩リードという結果でした。



## 4回戦は、漢字部門 「文系社会に物申す！理系の早打ち」

さんずいの付く漢字をどれだけ多く書けるかの対戦です！  
猛勉強してきたというBチームの健闘もむなしく、15対4でAチーム入江さんの勝利！！  
入江さんは猛スピードで次々と漢字を書いていた！

## 最終対決は、運試し部門 「一世代下剋上！」

体全体を使ったじゃんけん対決です！ ゲーは体を丸める、チョコキはファイティングポーズ、パーはカモメのポーズで行いました！

1回戦、2回戦は司会者vs Aチーム、Bチームでした。  
3回戦は客席からゲストに出てきてもらい対戦しました！



最終結果はAチーム95点、Bチーム89点でAチームの勝利！！  
勝利したチームには景品がプレゼントされました。ちなみに景品は万札をかたどった付箋でした（笑）

優勝したAチームの皆さんへインタビューを行いました。  
優勝した感想を教えてください！



大森さん（情報処理研究部）：みんなで協力して各部門を戦い抜いたのでとても楽しかったです！

内間さん（文芸図書同好会）：手に汗握る名勝負でした！ 楽しめて良かったです。

森下さん（混声合唱団クリスタルコール部）：歴史に残るような楽しく白熱した勝負でした！ 団結力も深まって良かったと思いました。

入江さん（児童文化部）：他の部活の人と協力して楽しむことができて良かったです！ ありがとうございます！



平成 年 月 日	授 業 科 目	担 当 教 員	学 生 証 番 号 ・ 氏 名
<b>皐月祭実行委員会</b>			

皐月祭を行う上で欠かすことのできないのが“皐月祭実行委員会”です。

この実行委員会を取りまとめていた実行委員長に話を伺ってきました。



皐月祭 実行委員長  
加賀山 雅由さん(理学部 基礎理学科 3年生)

Q.実行委員の主な仕事を教えてください。

A.実行委員の仕事は大きく分けると広報活動と企画という2つです。

広報活動というのはポスターや看板、会場のセッティングなどを行っています。

企画は、イベントの企画を考えたり、そのイベントの司会を行う仕事です。

Q.当日までに苦労したことはありますか。

A.大変なことは色々ありましたが、特に苦労したことはイベントの企画です。

まずは、企画を考えるとところから始まります。さらに、数多くある部活の中から企画に出場していただく方を探したり、その方達との打ち合わせなどが大変でした。

Q.どんな思いで当日を迎えましたか。

A.とにかく一人でも多くの新生生に来て欲しいという思いで準備を行いました。

今回のタイトルも

“Challenge ～新たな出会いへの道標～”とし、新生生に新しい出会いをみつけて欲しいという思いが込められています。

Q.皐月祭のオススメのポイントを教えてください

A.僕たち実行委員が行うイベントは是非見ていただきたいです。特に司会者のレベルは他の大学より優れていると思います。

Q.今回の皐月祭での反省点はありますか？

A.やはり、もっと多くの方に来て欲しかったです。多くの方に皐月祭のことをアピールし、来てもらいやすい雰囲気を作ることができれば、もっと多くの方に参加していただけたのではないかと思います。

Q.実行委員をやって良かったと思うことはありましたか？

A.実行委員をやっていて、とにかく人間関係の輪が広がります。

実行委員は各部活との関わりが強いので、学年や学科を超えて、さまざまな人に出会えます。

Q.最後に一言お願いします。

A.皐月祭は文化局が中心となって行われる大学祭です。イベントや模擬店など、一つ一つが個性的でとても面白いものとなっています。皐月祭に来ていただいて損はないと思います。

それぞれの部のことをよく知ることができるともいいチャンスだと思っています。

## 皐月祭を振り返って

今回、僕は実行委員長への取材をしました。取材をしていると、委員長から皐月祭を成功させたい、皆に楽しんでもらいたいという強い気持ちが伝わってきました。こういう人たちが中心となってやるからこそ、今回のようないい皐月祭になったんだろうと思いました。(多久和)

今回、初めて皐月祭に参加したのですが、どの部活の模擬店の食べ物も美味しく、また、イベントの皐月戦も見ていて楽しかったです。(河口)

皐月祭当日はあいにくの雨でした。それでも模擬店や展示など、楽しくしている姿を見て良かったです。(山本)

初めて皐月祭に来てみて、11日はあいにくの雨だったので文化局の人たちが部の垣根を越えてチームになって戦っている姿がとても印象的でした。対戦の途中に客席からたくさんの応援の声が上がっていて、客席と一体となったゲームでとても楽しめました。(楠)

《取材スタッフ》

多久和 徳一郎(電気電子システム学科 4年)

河口 智美(臨床生命科学科 3年)

楠 弥希子(臨床生命科学科 3年)

山本 桃子(動物学科 2年)

## 創立50年、施設・設備棟は50棟に

岡山理科大学のキャンパス内にある建物の数は50棟。学舎は7棟、号館は27棟、それ以外の建物が16棟あります。以前は、学舎は講義室や厚生施設が配置される建物、号館は研究室や実験室が配置された建物の呼称でした。現在はすべて号館で統一されて命名されています。ちなみに、学舎で飛び番となっている（新しい建物建設のためにとり壊した、あるいはクラブハウス等に変更された）のは、四学舎、五学舎、七学舎です。また、号館で飛び番となっているのが19号館。19号館は、現在の24号館の場所にあつて、男子第1寮だったそうです。また、現在の27号館前には、男子第2寮と「理大生の命の親玉」と呼ばれていた横綱食堂という学食がありました。



1968年⇒現在 八学舎北側から1号館、4号館をのぞむ



1968年⇒現在 自家用発電機室から正門方向をのぞむ



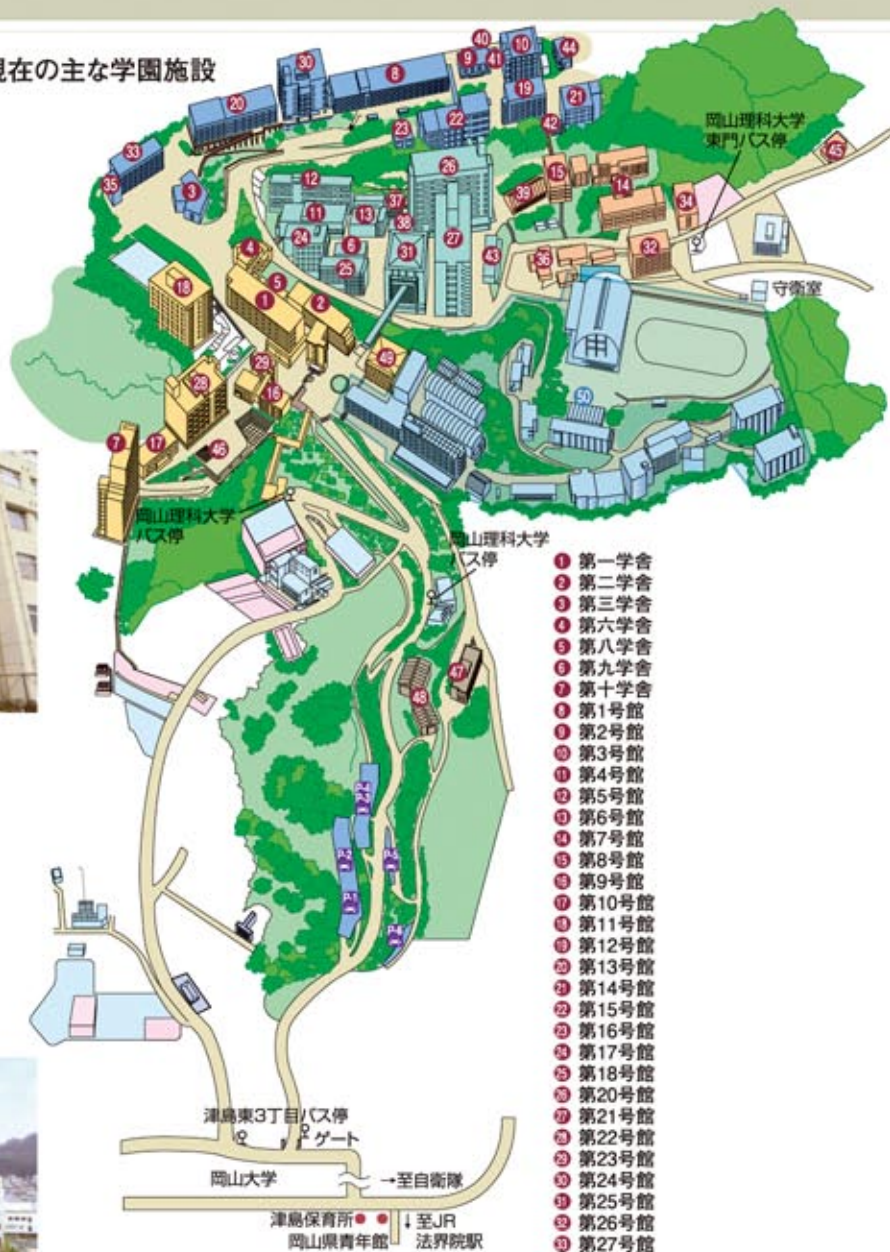
1968年⇒現在 スカイテラスより19号館をのぞむ



1970年⇒現在 三学舎前より4号館をのぞむ



現在の主な学園施設



- ① 第一学舎
- ② 第二学舎
- ③ 第三学舎
- ④ 第六学舎
- ⑤ 第八学舎
- ⑥ 第九学舎
- ⑦ 第十学舎
- ⑧ 第1号館
- ⑨ 第2号館
- ⑩ 第3号館
- ⑪ 第4号館
- ⑫ 第5号館
- ⑬ 第6号館
- ⑭ 第7号館
- ⑮ 第8号館
- ⑯ 第9号館
- ⑰ 第10号館
- ⑱ 第11号館
- ⑲ 第12号館
- ⑳ 第13号館
- ㉑ 第14号館
- ㉒ 第15号館
- ㉓ 第16号館
- ㉔ 第17号館
- ㉕ 第18号館
- ㉖ 第20号館
- ㉗ 第21号館
- ㉘ 第22号館
- ㉙ 第23号館
- ㉚ 第24号館
- ㉛ 第25号館
- ㉜ 第26号館
- ㉝ 第27号館
- ㉞ 第28号館
- ㉟ 構造実験室
- ㊱ 技術科学研究所実験棟
- ㊲ 電子顕微鏡室1
- ㊳ 電子顕微鏡室2
- ㊴ 工作センター
- ㊵ 低温実験室
- ㊶ 低温液化室
- ㊷ 保存科学棟
- ㊸ 工学実習棟
- ㊹ アイソトープ実験施設
- ㊺ 学生会集会所
- ㊻ スカイテラス
- ㊼ クラブハウス半田山
- ㊽ ミュージックハウス
- ㊾ 50周年記念館
- ㊿ 附属高校エリア



1973年⇒現在  
加計第2記念体育館より  
21号館をのぞむ



1977年⇒現在  
21号館4Fより10号館  
工作センターをのぞむ



1981年⇒現在  
スカイテラスより10号館をのぞむ



1989年⇒現在  
まむし坂より正門方向をのぞむ



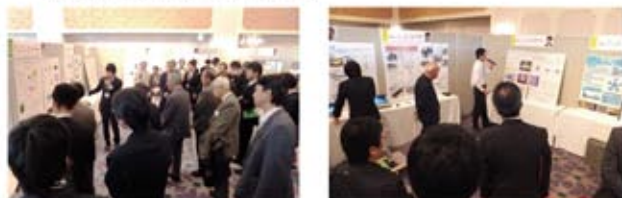
### 81 件の研究シーズ

2012年11月21日、第12回目となるOUS(岡山理科大学)フォーラムを開催し、81件の研究シーズを発表しました。約350名の方々に参加いただき、大盛況のフォーラムとなりました。

特別記念講演では、元 本田技研工業㈱経営企画部長 水戸部啓一氏による「創造の現場から」の講演がありました。ホンダの研究開発の考え方や仕組み等とともに時代に先駆けた新しい価値の創造について体験を基に紹介され、予備席まで埋まる大盛況な講演となりました。

研究プロジェクトの紹介、パネル発表と続き、会場は終始大変な賑わいをみせ、熱気に溢れました。

※「OUSフォーラム2012」アブストラクト集  
<http://www.ous.ac.jp/renkei/f12>



### 1 キロ当たり 4,600 円

好適環境水を利用して、生命動物教育センターで2012年3月から飼育中のウナギが初出荷されたときの1キロ当たりの最高価格。出荷前の生命動物教育センターでは、多くの報道機関の方々が見守る中、水槽からの捕獲・計量および梱包が行なわれました。今回出荷のウナギは、1匹あたり200〜300グラムで、当初予定の200匹を大幅に上回る約250匹の出荷となりました。好適環境水の開発者のバイオ・応用化学科山本俊政准教授は、「我々が生産した中では最もおいしい。皮が柔らかく、肉にしまりがあり、臭くない。特に脂がおいしい」とその味に自信をうかがわせていました。この「理科大青うなぎ(仮称)」は、翌日岡山中央卸売市場で初競りにかけられました。好適環境水は、海水に含まれる約60元素のうちカリウムなどのわずかな成分を淡水に溶かしたもので、低コストで、魚の成長が早く、病気にもかかりにくいといわれます。今回のウナギは、トラフグやヒラメ、シマアジに次ぐ出荷となりました。



### 第10号

岡山理科大学「岡山学」研究会が発行するシリーズ「岡山学」は、2012年12月に第10号が発行されました。今回のテーマは、「高梁川を科学するPart2」です。岡山理科大学「岡山学」研究会は、1999年に現在の総合情報学部・生物地球学部の教員が中心となって、「岡山」という地域を対象に、自然科学、人文科学、社会科学、情報科学など、いろいろな方向から検討して、明らかにしていこうという目的で作られた研究会です。

こうした取り組みに対して、2012年度岡山県文化奨励賞を受賞。



### 281 社に参加いただきました

2013年2月26日岡山プラザホテルにて、学部3年生・修士1年生を対象とした「合同企業説明会」を開催しました。今年は、全国の281社に参加いただき、714名の本学学生が出席しました。この説明会に参加していただく企業は、本学の学生を積極的に採用していただいている会社ばかり。就職活動中の学生にとって貴重な説明会となり、真剣な眼差しで、企業の担当の方との面談に臨んでいました。



### 年間 113 件、延べ人数 799 名

岡山理科大学が活躍する科学イベントや地域の科学イベントの件数と、活躍した岡山理科大学の延べ人数(2011年度実績)。岡山理科大学は、学生が地域で科学普及のためのボランティア活動(=科学ボランティア)をすることを推奨しており、その規模は全国有数です。これをサポートするために、本学は全国的にも珍しい「科学ボランティアセンター」を設置しています。また、「科学ボランティアリーダー養成カリキュラム」(正課)が開講されており、活動のノウハウを学ぶことができます。学生たちは地域の子どもたちに科学の楽しさを伝える中で、コミュニケーション力などのさまざまな力を身につけています。詳細は、<http://ridai-svc.org/>



### 約 22 ヘクタールに 400 種以上の植物が生育

岡山理科大学自然植物園の面積。植物園は英語でBotanical Gardenと言います。植物はPlantと訳されますが、Botanicalというのは植物学という意味で、植物園には、単に植物が植えられている庭を示しているわけではありません。植物園は、本来植物学の研究を行なうところで、野外教育や、生涯教育の場となるべき場所なのです。

自然植物園は、総長の直轄機関として、1996年4月より正式に発足しました。現在地は岡山市北区横井上の半田山の北斜面に位置しており、広さは約22ヘクタールです。園内はアベマキやコナラが群生していて、瀬戸内の里山をそのまま利用してつくられたものです。

春に、植物園の至る所で美しく咲いている野生のヤマザクラやカスミザクラは、公園に植えられているソメイヨシノと違い、清楚で人の心を和ませてくれます。最近では、人間を取り巻く自然環境の保全と遺伝子資源の保存が重要であるとの認識が高まっています。私たちの身の回りの自然がしだいに失われつつあるときに、里山の雑木林は植物の種多様性の面からも重要であると考えられます。

本学に開設された自然植物園は、これらの保全、保存の問題を研究する大切な施設になっています。

また、種子・シダ植物約6,000点、コケ植物約15,000点の標本も保管しています。

理大には

# 学習支援センター (学習相談室)

がある!

やっぱり英語が苦手…  
講義についていけない…  
高校時代、科学II、物理II、数学IIIを  
習ってなかった…><



## 勉強面での不安をがっちりサポート



学習支援センター(学習相談室)では、在学生の数学、理科、英語の基礎的な学習を支援しています。わからないこと、もっと知りたいことなど、基礎の復習から専門研究に向けての学習まで、質問・相談の形で膝を交えて一緒に解決していきます。



**相談科目** 数学・物理・化学・生物・地学・英語

利用時間	場所
平日 9:00~17:00	第25号館5階 ☎086-256-8438

## Voice

利用者に聞いてみました!

### ◆利用の動機は…

中学校理科の教員免許の取得には、物理が必要でした。高校時代は生物と化学のみで、物理は勉強していませんでした。この学習相談室の存在を知り、質問に訪れたのが最初です。

### ◆印象は…

初めて訪ねたとき、外でどうすればいいか戸惑っていたら、先生が優しく声をかけてくださいました。実際、わからないところは何でも素直に質問することができますし、部屋に時間割が張ってあり、自分の空いた時間を有効活用できるところも嬉しいところです。もちろん、わからないところは、時間がかかっても解決できてよかったな、と思っています。

### ◆アドバイス…

1、2年生の早い時期から利用すると思います。私は、いつも、また行ってみようかなと思うのですが、それは、ほかの話もいろいろすることができるからです。きっと親身になって応えてくれます。

臨床生命科学科 3年





## 学長室だより - 12

岡山理科大学はもうすぐ50歳

岡山理科大学は1964年(昭和39年)の創立であり、2014年の3月末に満50歳となる。スタート時には理学部の応用数学科と化学科の2学科のみの構成であった。振り返ってみると、理学部からスタートした私立大学はまれな存在であり、現在の岡山理科大学の立ち位置の原点となっている。現在は4学部17学科1コースへと発展し、入学者数は一期生のわずか167から、本年の50期生の学部入学生数は1,544へと10倍近い発展である。

岡山理科大学を巣立っていった卒業生は42,032名。50周年時には43,000人以上になるであろう。大学院生を含めると47,000人ほどになる。近年、卒業生の活躍を耳にすることが多くなった。特に教育界に進んだ卒業生は4,000人以上と推定されており、校長や教育長などの重鎮もいる。各地でのすばらしい教育の実践に期待したい。

発展に伴って建物も増え、スクラップ&ビルドがあったものの現在では50棟にも及んでいる。空き地がほとんどなくなってしまい、新たな発展のためには、大規模な再開発が必要となってきた。一学舎や1号館などの開学当時の建物は、50周年事業の一環として、新1号館に生まれ変わる計画である。新建物は1号館、2号館、10号館、一学舎、三学舎、六学舎、工作センターの代替となるもので、これらの建物の機能をすべて包含している。さらに、食堂や学生ラウンジなどの学生生活のサポートを向上させる施設を含んでいる。完成すれば、滞在時間が長い岡山理科大学の学生の学びの場として中心的な建物となるであろう。

100周年に向けての次の50年間を確かなものとするため、この50周年記念を契機とし、過去からの道程を振り返って検証し、将来を展望する必要がある。学生の能力を最大限に引き出し、社会に貢献できる人材を養成するという建学の理念を実現するために、最先端の研究を行える環境を整えると共に、これに立脚した高いレベルの教育を実現しなくてはならない。



### 波田学長はこんな人。

#### 波田学長のプロフィール

波田善夫(はだ よしお)。  
岡山理科大学第7代学長。  
広島市出身。  
広島大学 理学部 生物学科卒。現在64歳。  
生物地球学部 生物地球学科 教授。  
学生からは「はなはだ鼻の大きい波田先生」の愛称で親しまれている。

専門は植物生態学。  
「集団としての植物群落の成立要因の解明」が中心課題。  
これまでに、乾燥化が進んだ国指定天然記念物「鯉ヶ窪湿原」の保護・保全事業(文化庁)や旭川における植生管理と礫河原再生事業(国土交通省)など、数々の自然保護・自然再生事業を手がける。

#### 波田学長の植物関連サイト

- ✦ 波田学長の植物関連サイト
- ✦ 植物雑学事典(波田研究室)
- ✦ インターネットラジオ「学長室通信」
- ✦ 波田学長のこの時期の岡山の花

波田研究室が運営するウェブサイト「植物雑学事典」は国会図書館からもリンクされ、植物を愛する人は必ず知っているといわれる超有名サイト。休日には植物の撮影を兼ね、夫人とトレッキングを楽しむ。「はなはだ花の好きな」波田学長には、緑と笑顔がよく似合う。

#### ◎学長ブログ更新中!

<http://www.ous.ac.jp/gakuchoshitu/blog.html>

#### ◎皆さんの参加をお待ちしています!

#### 学長Caféも好評開店中!



学生の皆さんをお招きして開催している学長カフェもなじみのあるものになってきた今日この頃です。まだ行ったことないよ、ぜひ行ってみたいという人はぜひお越しください。来店希望の方は学務部(25号館6階)までご連絡ください!



50th Anniversary

その先を解き明かすに  
OKAYAMA UNIVERSITY  
OF SCIENCE

学長 波田 善夫

# REPORT

2012年度 財務の概要

## 貸借対照表(学園全体)

2013年3月31日現在

貸借対照表は企業会計と同様に、年度末時点における資産の保有状態とその保有形態を示すものです。

資産は固定資産と流動資産に大別され、土地、建物等は固定資産に計上され、現金預金等は流動資産に含まれています。

### ① 資産の部

有形固定資産には、土地、建物、教育研究用機器備品等が計上され、約538億円となっています。流動資産には現金・預金や有価証券等が計上され、約232億円となっており、資産総額は約818億円となっています。

### ② 負債の部

固定負債には長期借入金や退職給付引当金等が計上され、約122億円となっています。流動負債は約42億円で、授業料等の前受金が計上されています。負債総額は約164億円となっています。

### ③ 基本金の部

基本金(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)は今までの累計で約792億円に達しています。

### ④ 消費収支差額の部

2012年度末では、昨年度と比較して消費支出超過額は約8億円増加し、消費支出超過の累計額で約139億円となっています。

(単位円)

資産の部	科 目	金額
固定資産	有形固定資産	58,638,730,850
	その他の固定資産	53,810,320,968
		4,828,409,882
流動資産		23,224,287,361
資産の部合計		81,863,018,211

### 負債の部

負債の部	科 目	金額
固定負債		12,204,293,209
流動負債		4,278,756,402
負債の部合計		16,483,049,611

### 基本金の部

基本金の部合計	79,284,309,553
---------	----------------

### 消費収支差額の部

消費収支差額の部	科 目	金額
翌年度繰越消費支出超過額		△13,904,340,953
消費収支差額の部合計		△13,904,340,953

負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	81,863,018,211
-------------------------	----------------

## 資金収支計算書(岡山理科大学)

2012年4月1日から2013年3月31日まで

資金収支計算書とは、当年度の現金預金(支払資金)の出納状況を勘定科目別に集計し、当年度どのように増減したかを明らかにする帳票で、家計簿を想像していただくとわかりやすいと思います。

収入の部では、学生生徒等納付金収入の約84億円と、補助金収入の約12億円が収入で大きな割合を占めています。

また、支出の部では、人件費支出の約52億円に次いで、教育研究経費支出の約19億円と、教育に関わる施設設備(施設関係支出+設備関係支出)に約6億円を支出して、教育環境、教育内容の充実に努めています。

(単位円)

科 目	金 額	備 考
学生生徒等納付金収入	8,426,430,450	授業料、その他納付金
手数料収入	175,148,100	入学検定料他
寄付金収入	20,040,000	
補助金収入	1,257,614,640	
内 国庫補助金収入	1,257,074,898	
内 地方公共団体補助金収入	539,742	
資産運用収入	5,934,122	
事業収入	74,571,672	
雑収入	355,236,263	
借入金等収入	0	
収入の部合計	10,314,975,247	
人件費支出	5,243,781,951	教職員給与他
教育研究経費支出	1,944,646,937	実験実習・研究費他
管理経費支出	403,676,033	
借入金等利息支出	77,704,827	
借入金等返済支出	536,353,000	
施設関係支出	150,829,700	
設備関係支出	455,124,837	
支出の部合計	8,812,117,285	

## 消費収支計算書(岡山理科大学)

2012年4月1日から2013年3月31日まで

消費収支計算書は企業会計でいう損益計算書にあたるもので、当年度の収支が収入超過か支出超過かを示すものです。帰属収入から消費支出を差し引いた額が、当年度の利益(損失)にあたる考えられていますが、学校法人会計では帰属収入から基本金組入額(学校を運営していく上で最低限保有していなければならない財産で、当年度自己資金で取得した土地、建物、機器備品等の額)を差し引いたものを消費収入とし、それと消費支出を比較して当年度の収入超過額、または支出超過額を求めています。

収入の部では、資金収支計算書と同様に学生生徒等納付金の約84億円と、補助金の約12億円が収入で大きな割合を占めています。

また、支出の部では、資金収支計算書とは異なり、教育研究経費に建物、教育研究機器備品等の減価償却費が加算され、約26億円となっています。

(単位円)

科 目	金 額	備 考
学生生徒等納付金	8,426,430,450	授業料、その他納付金
手数料	175,148,100	入学検定料他
寄付金	38,294,333	現物寄付を含む
補助金	1,257,614,640	
内 国庫補助金	1,257,074,898	
内 地方公共団体補助金	539,742	
資産運用収入	5,934,122	
事業収入	61,068,463	
雑収入	355,236,263	
帰属収入合計	10,319,726,371	
基本金組入額合計	△645,232,847	
消費収入の部合計	9,674,493,524	
人件費	5,243,781,951	教職員給与他
教育研究経費	2,650,070,768	実験実習・研究費他
内(教)減価償却額	705,423,831	
管理経費支出	540,731,448	
内(管)減価償却額	112,816,203	
借入金等利息	77,704,827	
資産処分差額	48,377,692	
徴収不能引当金繰入額等	12,508,625	
消費支出の部合計	8,560,666,686	



# CALENDAR 2013年度 後期スケジュール

学期	行事	
後期	9月 7日(土)・8日(日) 教育・進路懇談会(地方会場) 12日(木) 後期 オリエンテーション 13日(金) 後期 講義開始 14日(土) 教育進路懇談会(本学会場) 23日(月・祝) 秋のオープンキャンパス	
	11月 20日(水)～24日(日) 大学祭	
	12月 21日(火) 冬期休業開始	
	1月 6日(月) 講義開始 21日(火) 定期試験開始	
	2月 7日(金) 定期試験終了 13日(木) 学年末休業 25日(火) 合同企業説明会(岡山)	
	3月 20日(木) 学位記授与式	

### ※合同企業説明会:

学生が企業の採用担当者と直接面談する岡山理科大学独自の説明会(全国から約300社参加)です。参加企業から毎年多くの内定を得ています。

### 事務からのお知らせ

#### 教育・進路懇談会:

学生の大学生活や履修・修学状況の報告や、保護者からの相談に応じる懇談会です。本学会場の他、東京、大阪、米子、広島、高松、松山、福岡、鹿児島、沖縄会場を設置しています。詳細は、「教育・進路懇談会のしおり」でご確認ください。

#### 後期オリエンテーション:

後期オリエンテーションは9月12日(木)に実施します。学年によって開始時刻が異なりますので、必ず掲示板またはホームページ「在学生の方へ」で確認してください。

### 編集後記

今回は大学の学友会文化局主体の大学祭(阜月祭)をメインに掲載いたしました。年間を通じて学生主体のイベントが多々ありますので、都度取材掲載していきます。生き生きとして、がんばっている学生たちをこれからも応援し、見守ってください。

(編集担当者筆)

岡山理科大学